

笠田高校マンスリータイムズ

少林寺拳法部、全国大会アベック「入賞」

7月26日～28日にかけて、少林寺拳法部が新潟県長岡市で開催された第39回全国高等学校少林寺拳法大会に出場。

男子組演武で、3年生森脇勇貴さん・門大貴さん組が第6位、女子組演武で、3年生西山亜由美さん・米島千尋さん組が第8位に入賞しました。特に、男子は優勝チームと得点差僅か3点でした。



高校生防災スクール

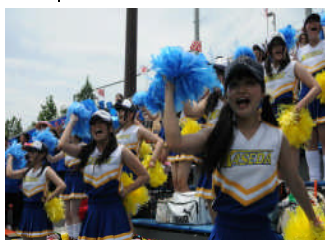
8月21日、粉河高校で開催された「高校生防災スクール」に本校生徒代表が参加。炊き出し、救命救急・搬送法、マイトイレ作りなどの訓練を行いました。さらに今年は、「災害ボランティアセンター運営訓練」として、高校生ボランティアによる被災した住民への声かけや聞き取り訓練も加わり、充実した内容となりました。



夏の高校野球、慶風に惜敗するも 「温かい応援に感謝」

7月14日、全国高校野球選手権和歌山大会、本校は1回戦慶風高校と対戦。1点を争う息詰まる攻防のなか、惜しくも僅差で敗れました。応援いただいた地域・卒業生の皆様、ありがとうございました。

笠田	000000010	1
慶風	00100001x	2



また、13日に行われた開会式では、西川恭盛主将が選手宣誓を行いました。「一つの白球、一つのプレーに魂を込め、一年に一度の大舞台で、持てる力を全て発揮する日々が始まります。大好きな野球をめいっぱい楽しみ、爽やかにはつらつとプレーすることを誓います」と、堂々大役を果たしました。

朝の読書「友達に薦める私の一冊」

本校では、授業開始前の10分間「朝の読書」を行い、学期末に一度、それぞれが読んだ本の中から、「友達に薦める私の一冊」を選び紹介しあっています。

「アントキ/イ/チ」 さだまさし著 (1年女子)

この本は、杏平という心に傷をおった若者が、遺品整理という仕事を通して、生きていく意味や本当に大事な事は何か、ということを感じながら、少しずつ成長していく物語だと思いました。

主人公の繊細な心の動きや、孤独死をしてしまった人の生前の人生を考えると、人と人のつながりや、家族のつながりの大切さを感じました。

また、遺品整理の仕事をしている主人公が、この仕事をする前は他人とうまく関われなくて閉ざしていた心が、この仕事を通して、亡くなった人や家族の気持ちを考えることで、だんだんと心を開いていくところが読みごたえがあります。今、当たり前にある命がどれだけ大切なものかを考えさせられる本なので、是非読んでみてください。

9月の予定	
9日(日)	全商英語検定
14日(金)	センター試験説明会 就職試験激励会
18日(月)	体育祭予行
19日(火)	体育祭
23日(日)	全商情報処理検定
27日(木)	文化祭(1日目)
28日(金)	文化祭(2日目)

芸術鑑賞、「講談」開催予定

本校では3年に1度、芸術鑑賞の日を設け伝統芸能や演劇等に触れる機会を設けています。今回は、8月31日(金)、午前9時30分～あじさいホールにて、人間国宝の一龍齋貞水氏を迎え、「立体怪談」を上演します。地域住民の方々の参加も若干可能です。希望者は、ご一報下さい。(笠田高 Tel 22-1029)